

短期研修報告書

獣医学群

獣医学類

21661086 有井美怜

私が今回夏季アルバータ大学研修プログラムに参加した目的は、日本とは異なる自然を感じることで、語学力の向上、多文化に触れ自分の視野を広げることでした。日本では全く違う宗教観や考え方をもち人と触れ合う機会が少ないため、海外を訪れてみようという考えにいたりました。

実際にカナダに短期留学をして、様々な体験をしました。アルバータ州はカナダでも特に公園が多い州らしく、いたるところで公園を目にすることができました。そして公園といっても日本の自然公園にもっと手を加えていないようなものでした。多くの公園では犬をリードなしで自由に散歩させていました。そこには犬の糞を入れるためのごみ袋やゴミ捨て場が設置されていて環境にも配慮されていました。犬を自由に散歩させることはストレスが少なくなりとても良い考えだと思いました。



Poop Scoop



Johnston Canyon

自然はカナディアンロッキーでも多く感じることができました。そこでみた木々は寒い環境にあったため広葉樹として美しく紅葉、または針葉樹として鮮やかな緑色をしていました。Lake Louiseのカヌー体験では、淡い水色の水の上を滑るなかで切り立った山の表面を間近で感じました。Johnston Canyonでは澄んだ空気の中、自然の力によって倒された木がところどころにある川に沿って歩いて山奥にある滝まで行きました。川は何億年もの時間をかけて流れたため岩の側面が層状になっていたのが印象的でした。

アルバータ大学では、自分の英語のレベルに合わせたクラスにわかれていて、15人~25人ほどの少人数で授業を行っていました。日本の英会話とは違い、日常会話や文法などの定型文を重視するのではなく、それらを取り入れつつのディスカッションが多く行われました。日本の学校教育では、意見をあまり求められない、または求められても賛成か反対かということだけを述べるだけでした。しかし、カナダの授業では、自分の考えや意見を発表するということは賛成か反対かということに加えて、その理

由を言わなければなりません。日本の大学や社会ではそれが普通なのかもしれませんが、私は今までそのやり方を多く経験したことがなかったので、クラスメイトが“I think ~,because~”というように必ず理由をつけているのを見て、驚くと同時に日本で自分の意見と言っているものの薄さを感じました。クラスメイトたちは日常会話でもなにか気になることがあるたび“Why?”というように理由を尋ねていました。

また、授業中に「自国の文化や慣習」というテーマが取り上げられた際、日本人以外の生徒は歴史的背景を踏まえて慣習を述べ、自国特有の文化をすぐに思いつき発表していました。けれど、私にはそれが難しく感じました。コロンビア出身の友人は自分の国の伝統衣装について、自分がそれらを実際に着た写真を見せ説明してくれました。日本の伝統衣装といえば着物が挙がるのですが、現在着物を着る機会はとも限られているので、着物などの文化に実際に触れるもっと多くの機会を持つべきだと感じました。

また、このプログラムのなかで特に印象に残っているアクティビティは“Edmonton Humane society”と馬の診療をみたことです。

Edmonton humane society は動物シェルターのようなところで飼い主のいない犬や猫、ウサギから蛇などの爬虫類まで様々な動物の世話を飼い主が見つかるまで丁寧に行っていました。すべての動物たちに名前がつけられており、シェルターの方が愛情をこめて接していることが伺えました。私のホームステイ先の家族もこの施設から犬を引き取り育てていました。この施設では、多くのボランティアが働いていました。そのなかには学生もいるようだったので、そのような経験を積めるのはとてもいいことだと感じました。

馬を専門的に扱う診療所では、ばんえい馬やサラブレッドよりはるかに大きい馬の診療を見ました。その馬は足を怪我していて、ケガした部分のある骨の小片をとる作業をしていました。実際に獣医の方が手術をしているのを見るのは初めてだったのですが、自分の進路を決めるための判断材料となると感じました。これから動物の手術を多くみることになるので、その時はカナダで見たものと日本のものを対比してみようと思いました。



Percheron 種

アルバータ州は都市のすぐ近くに大きな自然公園があり、その保全にも力をいれていました。海外の人たちはどんな年齢になっても様々なことに興味をもって勉強し、自分の意見を積極的に述べていました。この留学のなかで触れた考え方を尊重し良いところは自分のなかにとり入れ、知識や経験を活かしてこれからの生活を充実させていこうと思います。